

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 1 の 12

1 化学品及び会社情報

1.1 製品識別名

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

1.2. 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造：エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

1.3. 安全データシート作成者の詳細

製造者

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH	
街路名:	Tackenweide 28	
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein	
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	F A X 番号: + 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com	
担当者:	Safety Team	電話番号: + 49 2822 68561 0
電子メール:	safety-documentation@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.de	
担当部門:	Safety Management	

供給者の詳細

会社名称:	Axxence Corporation	
街路名:	1050 Cypress Creek Road	
住所:	USA-71463 Oakdale, LA	
電話番号:	318-215-1456	F A X 番号: 318-335-1579
電子メール:	customerservice-usa@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.com	

1.4. 警察署・消防署への非常通話番号:

EMERGENCY 24 HOUR CONTACT

ChemTrec: 1-800-424-9300

Contract # 219030

2 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

引火性液体: 引火性液体 2
 急性毒性: 急性毒性 3 (吸入)
 急性毒性: 急性毒性 5 (経口)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼刺激性2

2.2. ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

ラベル表示の危険成分

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE

注意喚起語: 危険

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 2 の 12

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H303	嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。
H319	強い眼刺激。
H331	吸入すると有毒。

危険の予防

P210	熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠ざかること。禁煙。
P233	容器を密閉しておくこと。
P240	容器を接地しアースをとること。
P241	防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器 機器を使用すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P261	粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
P264	取扱い後は手をよく洗うこと。
P271	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
P280	保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。
P301+P317	飲み込んだ場合: 医師の診断を受けること。
P303+P361+P353	皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P304+P340	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P316	直ちに医師の診断を受けること。
P321	特別な処置が必要である (このラベルの...を見よ)。
P305+P351+P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P317	眼の刺激が続く場合: 医師の診断を受けること。
P370+P378	火災の場合: 消火するためにアルコール耐性の泡 / 二酸化炭素 (CO2) / 消火用散剤を使用すること。
P233	容器を密閉しておくこと。
P403+P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405	施錠して保管すること。
P501	内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。

2.3. 他の危険有害性

This substance is not listed as SVHC (substance of very high concern) in the Candidate List according to Article 59 of REACH.

This substance is not identified as SVHC (substance of very high concern) and is not subject to authorisation according to Annex XIV of REACH.

3 組成及び成分情報

3.2. 混合物

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 3 の 12

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol	87,5 - 90 %
	Flam. Liq. 2, Eye Irrit. 2; H225 H319	
4437-20-1	NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE	10-12,5%
	Acute Tox. 2, Acute Tox. 4; H330 H302	

4 応急措置

4.1. 応急処置の説明

一般情報

応急処置: 自己防護に留意すること! 当事者を、危険区域から連れ出し、寝かせること。

吸入した場合

新鮮な空気を入れること。呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。口から口へ、または口から鼻へ呼吸しないこと。呼吸用袋、あるいは呼吸器を使用すること。直ちに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合

十分な水で洗い流すこと。汚染された衣服、靴またはストッキングはすべて直ちに脱ぐこと。医師の処置を必要とする。

目に入った場合

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は口を多量の水ですすぎ (被災者の意識がある場合のみ)、直ちに医師の手当てを受けること。

4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状および影響

情報は何もない。

4.3. 必要な緊急の医療処置および特別な治療の指示

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

水のジェット噴霧、二酸化炭素 (CO₂)、泡、消火用散剤。

5.2. 物質または混合物特有の危険有害性

燃えやすい。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

5.3. 消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

すべての発火源を除去すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 4 の 12

6.2. 環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発する危険性あり。

6.3. 封じ込めおよび浄化方法と機材

浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

6.4. 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

安全取扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

7.2. 配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。鍵をかけて保管すること。資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。容器は、涼しく換気の良い場所で保管すること。熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

共同貯蔵に関する注意事項

（以下のもの）と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤、自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

8.2. 曝露防止



適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 5 の 12

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

適切な手袋の種類: ブチルゴム / FKM (フッ化ゴム)

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。適切な手袋の種類: ブチルゴム / FKM (フッ化ゴム)

適切な手袋の種類 使い捨て手袋 + NBR (ニトリルゴム)

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

高熱の危険性

防火用衣服。靴および作業着は、帯電防止加工のものを着用すること。。

9 物理的及び化学的性質

9.1. 基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:

色: 透明,

融点/融解範囲: 10 °C

沸点また初留沸点及び沸騰範囲: 78 °C

引火性: 確定されていない

爆発下限: 3,1 体積%

爆発上限: 27,7 体積%

引火点: 13 °C

発火点: 386 °C

分解温度: 確定されていない

pH値: 確定されていない

動粘度: 確定されていない

水溶性: 溶解しやすい

溶媒に対する溶解性

確定されていない

n-オクタノール/水分配係数: 確定されていない

蒸気圧: 58 hPa

(で 20 °C)

蒸気圧: 293 hPa

(で 50 °C)

密度 (で 20 °C): 0,82 g/cm³

相対蒸気密度: 確定されていない

粒子特性: 非該当

9.2. その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 6 の 12

その他の安全性特性

蒸発速度:

確定されていない

溶剤の成分:

90,00 %

10 安定性及び反応性

10.1. 反応性

燃えやすい。

10.2. 化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

10.3. 危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

10.4. 避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと (例えば、高温の表面、火花、開放火災)。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

10.5. 不適合物質

情報は何もない。

10.6. 危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

吸入すると有毒。

嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) 5000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 5000 mg/kg

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 7 の 12

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol				
	経口の	LD50(50%致死量) 10470 mg/kg	ネズミ	REACH Dossier	OECD 401
	皮膚の	LD50(50%致死量) 17100 mg/kg	イエウサギ	REACH Dossier	
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度) 121 mg/l	ネズミ	REACH Dossier	OECD 403
4437-20-1	NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE				
	経口の	急性毒性の推定 500 mg/kg			
	吸い込んで 蒸気	LC50(50%致死濃度) 0,19 mg/l	ラット	Symrise (RIFM dissemination portal)	
	吸い込んで 塵/ミスト	急性毒性の推定 0.05 mg/l			

刺激性及び腐食性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 強い眼刺激。
皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。
発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。
生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引力呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

11.2. その他の危険有害性に関する情報**内分泌かく乱特性**

情報は何もない。

その他参考となる事項

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。火災時の特有な危険有害性!

12 環境影響情報**12.1. 毒性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。
その製品は、(で)ない: 生態毒性。

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 8 の 12

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 14200 mg/l	96 h	Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー)	REACH Dossier	US EPA method E03-05
	藻類毒性	ErC50 275 mg/l	72 h	Chlorella vulgaris	REACH Dossier	OECD 201
	ミジンコ毒性	EC50 5012 mg/l	48 h	Ceriodaphnia spec (ミジンコ種)	REACH Dossier	ASTM E729-80
	魚毒性	NOEC 250 mg/l	5 d	ゼブラフィッシュ (Danio rerio)	REACH Dossier	OECD 212
	甲殻類毒性	NOEC 9,6 mg/l	9 d	Daphnia magna	REACH Dossier	
	急性バクテリア毒性	EC50 >1000 mg/l ()	3 h	活性汚泥	REACH Dossier	OECD 209

12.2. 残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名			
	方法	価値	d	源泉、出典
	評価			
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol			
	OECD 301B	95%	28	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301B	84%	20	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301B	74%	5	REACH Dossier
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			

12.3. 生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol	-0,3
4437-20-1	NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE	4,03

BCF

CAS番号	化学名	BCF	種	源泉、出典
64-17-5	ethanol, ethyl alcohol	1-4,5	Cyprinus carpio (鯉)	REACH Registration

12.4. 土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

12.6. 内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

12.7. その他の有害な影響

情報は何も無い。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 9 の 12

13 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

指令2008/98/EC (廃棄物枠組み指令) による有害廃棄物 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

14.1. UN番号またはID番号:

UN 1992

14.2. 正式の国連輸送名:

FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S.

14.3. 輸送における危険有害性クラス:

3

14.4. 包装等級 (P G):

II

危険物ラベル:

3+6.1



特別な設備:

274

量制限:

1 L

微量:

E2

EmS:

F-E, S-D

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

14.1. UN番号またはID番号:

UN 1992

14.2. 正式の国連輸送名:

FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S.

14.3. 輸送における危険有害性クラス:

3

14.4. 包装等級 (P G):

II

危険物ラベル:

3+6.1



特別な設備:

A3

量制限-乗客:

1 L

Passenger LQ:

Y341

微量:

E2

IATA梱包方指示-乗客:

352

IATA最大数量-乗客:

1 L

IATA梱包指示 (貨物機):

364

IATA最大数量 (貨物機):

60 L

14.5. 環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

14.6. 使用者のための特別な予防措置

警告: 引火性液体。急性毒性。

14.7. MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当



安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 10 の 12

15 適用法令

国内規定情報

従業制限:

若年層への従業制限に注意する。

妊婦及び授乳中の母親の従業制限に注意する。

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる： 1,2,9,11.

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 11 の 12

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

CLP: Classification, labelling and Packaging

REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals

GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals

UN: United Nations

DNEL: Derived No Effect Level

DMEL: Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

ATE: Acute toxicity estimate

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

PBT: persistent, bioaccumulative, toxic

vPvB: very persistent, very bioaccumulative

RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail

ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways
(Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)

EmS: Emergency Schedules

MFAG: Medical First Aid Guide

ICAO: International Civil Aviation Organization

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

VOC: Volatile Organic Compounds

SVHC: Substance of Very High Concern

略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照

略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。

EC/EEC: European Community/European Economic Community

EU: European Union

Mファクター: 増倍率

IATA: International Air Transport Association

DGR: Dangerous Goods Regulations

ICAO: International Civil Aviation Organization

TI: Technical Instructions

VOC: 揮発性有機化合物 (volatile organic compound)

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL DIFURFURYL DISULFIDE 10% IN ETHANOL

改訂日: 27.04.2026

製品コード: 314610

ページ 12 の 12

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました)。